

2017年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻 (博士前期課程)

科目：専門科目 【ポップカルチャー研究領域】

注意1) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を必ず明記すること。

(例 I-(1), II-(2))

注意2) 希望指導教員の所属する研究領域の問題を必ず解答すること。

I. 論述問題

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい (字数の制限はありません)。

- (1) 日本のアニメ映画に関して、2016年は、「1984年以来の当たり年」だったという見方が、ウェブで散見される。1984年がそのように特別視される理由や、この2つの年に画期的とされる作品が集中したそれぞれの背景について考察しつつ、「1984年以来の当たり年」だったという見方の妥当性について、議論を展開しなさい。
- (2) 日本のマンガへのSF (サイエンス・フィクション) の影響、ならびに日本のマンガの中で展開されたSFについて、重要と考えられる作家や作品が果たした役割に触れながら、歴史的に論じなさい。

II. 解説問題

次の(1)～(4)の中から2つを選んで、解説しなさい (字数の制限はありません)。

- (1) ゲーム『バイオハザード』シリーズ
- (2) ゲームボーイ
- (3) 岡崎京子
- (4) 虫プロダクション